

令和4年度 アトリエでの自習について

工芸実技講座・伊丹ジュエリースタジオ受講生と伊丹ジュエリーカレッジ修了生は、アトリエで自習を行うことができます。自主的な創作活動や、自分では揃えられない道具を使っての作業、受講中の講座の制作を少し進めたいときなど、さまざまな用途にご活用ください。

講座ごとに設備・道具の使用に条件がございます。アトリエでの自習にあたっては、以下の内容を必ずご確認ください。みなさまに安全、快適にご利用いただくため、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. 開催日 市立伊丹ミュージアムが指定した日時
※日曜日はジュエリー優先

2. 利用資格 本年度および昨年度に開講した講座の受講生と伊丹ジュエリーカレッジ修了生
※講座ごとに利用条件が異なります。
※昨年度開講していない講座は、直近の回を受講されていた方であれば利用可能です。
(例)水彩木版画講座
 - 版画
 - ・銅版画・木口木版画講座受講生(令和3年度・令和4年度)
 - ・水彩木版画講座受講生(令和2年度・令和4年度)
 - 陶芸・型染・デッサン
 - ・令和4年度講座開講期間中の受講生
 - 手織
 - ・令和4年度講座開講期間中の受講生
 - ※利用前に講座アシスタントに相談してください。
 - ※講座終了後1週間程度、次の手織講座開始まで利用できます。
 - ※講座により優先利用可能日を設定する場合がございます。
 - ルネサンスギター
 - ・自習不可(道具が特殊、木くず等が発生するため)
 - ※受講生は講座日の開始前(10:00~12:00)であれば使用可能です(無料)。
 - ジュエリー ※日曜日のみ利用可能
 - ・講座受講生(令和3年度・令和4年度)と伊丹ジュエリーカレッジ修了生(全員)
 - ★講座受講生は、平川文江先生の講座を受講すること、ジュエリーカレッジ修了生はアシスタント在室時を予約し、管理方法等の説明を受けることが利用条件です

3. 定員 10名
ジュエリー優先日は先着5名までジュエラーベンチが利用できます。
【例外】手織・ホームспан講座の講座開講期間内、終了直後に行われる手織の自習は、講座受講生全員が利用できます(最大定員16名)。

4. 時間・料金 1人あたり
午前(10:00~13:00・3時間) 午後(14:00~17:00・3時間) 各 600円
全日(10:00~17:00・7時間) 1,200円
■銅版画講座開講日 講座後、銅版画講座受講生のみ自習が可能
(15:30~17:30・2時間) 400円

5. 申込

【申込期間】 利用日の前月1日(休館日の場合、翌開館日)から3日前まで
(例:7月24日に利用希望→6月1日から申込可能、申込は7月21日まで)
※3日前~前日の申込はご相談ください

【申込方法】 お電話または来館にてお申込みください。

【利用可能情報】 毎月25日頃(休館日の場合、翌開館日)に次々月の自習可能日を当館ウェブサイトにて公開いたします。

6. 支払方法 利用当日、自習利用前に総合案内にてお支払い(現金のみ)

7. 入退室

【入室】 総合案内にて受付をしてください。午前のみまたは全日利用の方は10時から、午後のみ利用の方は13時50分から入室可能です。

【退室】 終了時間までに片付けを済ませ退室し、総合案内にて退室の報告をしてください。

8. その他注意事項

- 受付の際に名札をお渡しします。自習利用中は名札を着用し、退館時に返却してください。
- 昼食休憩等でアトリエが無人になる際は、必ず総合案内にお声がけください。
- ご自身が受講した講座で使用し、講師が許可した設備・道具のみご使用いただけます。
- アトリエ内の設備・道具は講座共有のもので、丁寧にご使用ください。
- 自習中に設備・備品を破損した場合は、必ず総合案内または職員までお知らせください。場合によっては実費弁償いただく場合がございます。
- 日曜日はジュエリーが優先です。他講座の方も利用可能ですが、大きな作業音がすることや金属の粉が飛ぶこと等をご了承ください。
- 複数ジャンルの講座受講生が同時にアトリエを使用する場合がございます。講座によっては、音や臭い、粉等を発するものや、スペースを多く取るものもございます。ご了承いただいたうえでご利用ください。お互いに譲り合い協力しながらご利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

《お申込み・お問い合わせ》 市立伊丹ミュージアム 工芸事業担当

TEL:072-772-5557 受付時間 10:00~18:00

休館日：月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)

<https://itami-im.jp/>